

サージカルガイドサービス

概要

 DENTAL
BUDDY



福岡市にある デンタルバディ株式会社は、

(歯科技工所名：デンタルバディミリングセンター)
歯科医院向けにサージカルガイドサービスや、
歯科技工所向けにカスタムアバットメント等
をご提供しております。サージカルガイドに
関しては、採用しやすい料金設定とシステム
が特徴となっております。

会社概要

【企業名】

デンタルバディ株式会社・デンタルバディミリングセンター

【住所】

福岡市城南区別府6-14-38

【連絡先】

contact@dentalbuddy.co.jp

【ウェブサイト】

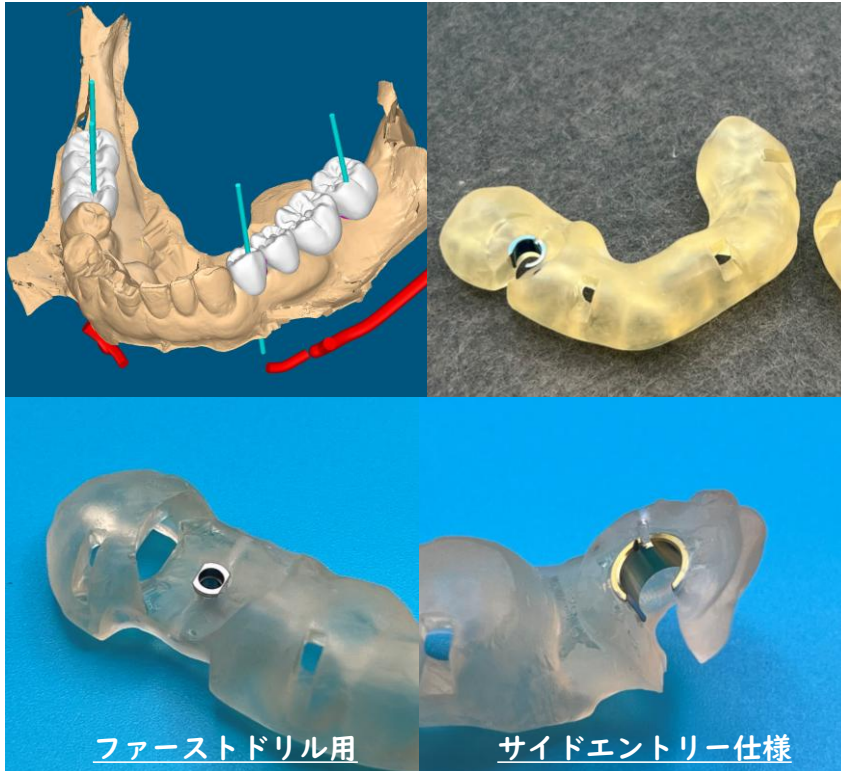


【お問合せ用LINE】





ガイドサービスの特徴



- 計画ソフトの購入・更新費が不要
- ファーストドリルのみ～フルガイド 対応
- 採用しやすい料金設定
- サイドエントリー 対応
- 抜歯即時埋入症例 対応



ガイドサービスの特徴



歯牙支持型

ガイド製作の流れ

歯科医院

①発注

デンタルバディウェブサイトより、オーダー入力し、DICOM (CT)・STL (口腔内) をデータをアップロードします。

③修正・承認

オンライン打合せまたは、先生ご自身で計画修正

デンタルバディ

②仮計画

マッチング及び仮計画を行います。

④ガイド製作

修正及び承認された位置でサージカルガイドを製作

データシェア機能

データシェア機能

ガイド発送

ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

修正・承認作業について

仮計画の修正・承認作業に関しては2つのプランがあります。

【オンラインによる打合せ】または【先生ご自身での計画修正】

オンラインによる打合せ

→先生がソフトを操作する必要がございません。但し費用が発生致します。

先生ご自身での計画修正

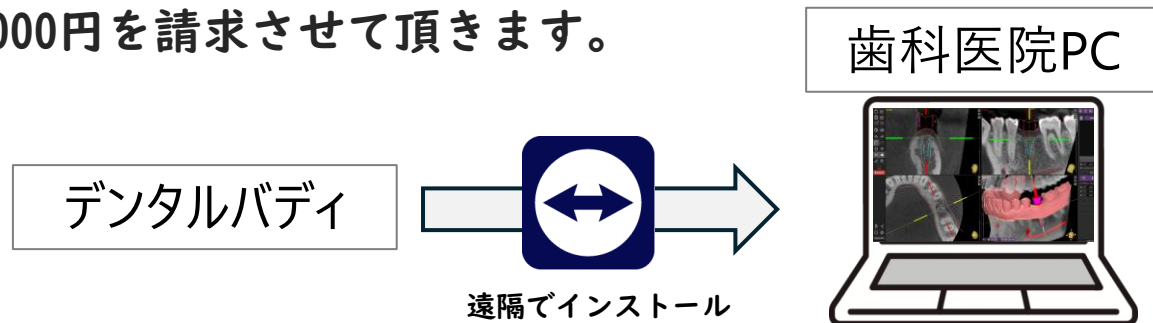
→ソフト操作に慣れる必要がございますが、計画修正・承認作業がスムーズです。
(但しオンラインで操作フォローする場合は費用が発生致します)

インストール作業について

チームビューア（遠隔ソフト）経由でダウンロードと設定を行います。

※チームビューア自体はお客様でご準備をお願い致します。

インストール・設定・操作説明に5,000円を請求させていただきます。



必要スペック

OS : Windows 10 64bit 以上

CPU : Intel Core i5 以上

メモリ : 8 Gb 以上

ビデオカード Nvidia card, 2 Gb Ram 以上

画面解像度 : Full HD 1920 x 1080 以上

上記のスペックがメーカー推奨です。

今後、変更になる場合がございますが予めご了承ください。

スペックに余裕を持ったパソコンのご準備をお願い致します。

料金表

	3Dプリントサージカルガイド 基本料金	価格（税別）	備考
1	データ作成・インプラント仮計画	¥6,000	預かり日より4営業日 送信 複数症例は1本追加毎に+1,000円
2	インプラント計画・修正のオンラインサポート	¥5,000	要アポイント（同一症例で2回目以降は2,500円/回）
3	サージカルガイド設計	¥6,500	承認日より4営業日 発送
4	サージカルガイド3Dプリント・仕上げ加工	¥8,500	承認日より4営業日 発送
	計	¥26,000	※別途スリーブ費用
	オプション	価格（税別）	備考
5	抜歯即時（STL編集）	¥1,500	
6	模型3Dプリント	¥3,000	
7	サイドエントリー（1ホールにつき）	¥1,500	
8	模型スキャン	¥2,000	

※基本料金はDicomとSTLを送付してきた場合です。

※インプラント仮計画は歯科医師の方の承認を頂戴いたします。

※スリーブが必要な場合、別途スリーブ代金の実費がかかります。

※**別途送料**を頂戴いたします。

※14:00以降にデータまたは模型をお預かりした場合の受付日は翌日扱いになります。

注意事項

【CT 撮影時の注意事項】

- CT 撮影は片顎ではなくフルアーチでお願いします。上下に関しては治療顎のみで構いませんが、歯牙が欠けないように撮影範囲を選択してください。
- CT 撮影はパノラマ撮影と同様、開口状態で撮影してください。開口する治具が無い場合は、ロールワッテ等で対応してください。
- CT 撮影時、歯肉を明確にするため、舌は治療顎と反対にするようにしてください。
- アーチファクトが強いことが事前にわかっている場合は、CT 撮影前にご相談ください。
- 欠損が大きい場合は、粘膜も STL とのマッチングに利用します。歯肉を明確にするため、ロールワッテ等で頬粘膜をリリースして CT 撮影してください。

【CT データ】

- ビューワー付きの保存データでは無く、dicom 形式でエクスポートしたデータが必要です。

【口腔内STL】

- 上顎は口蓋までスキャンしてください。
- スキャンデータの場合、ファイル形式は STL でお願いします。
- 模型でもスキャンデータでも、治療顎はフルアーチでお願いします。
- 特に遊離端欠損の場合、インプラント埋入部位の歯肉部分が必要です。その部分が無いとサージカルガイド設計ができない場合がありますのでご注意ください。
- 対合に関しては部分撮影でも構いません。サージカルガイド設計自体には対合データは不要ですが、インプラント計画時の目安になります。
- Itero の場合、ファイル名が「xxxxxxxxx_shell_occlusion_l.stl」「xxxxxxxxx_shell_occlusion_u.stl」となるように出力してください。

【最後に】

サージカルガイドを使用した手術事故等に関する責任は負いかねますのでご理解の上でご利用をお願い致します。

関連サービス



カスタムアバットメントやチタンフレームもご提供しております。